



2019年11月14日

各 位

会 社 名 日本コンクリート工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 土田 伸治
(コード: 5269 東証第1部)
問い合わせ先 取締役常務執行役員 今井 昭一
(TEL 03-3452-1025)

第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表しました2019年3月期第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正につきまして、あわせてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結業績予想値(2019年4月1日~2019年9月30日)との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,000	百万円 700	百万円 900	百万円 600	円 銭 10.49
今回実績値(B)	23,141	△330	△61	△198	△3.53
増減額(B-A)	△859	△1,030	△961	△798	
増減率(%)	△3.6	-	-	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	24,404	1,134	1,304	848	14.82

差異の理由

基礎事業において、コンクリートパイル業界の関東地区需要が大幅に落ち込み全国需要も前年度を下回るなか、売上の減少により工場稼働や杭打工事利益率が低下し、加えて当第2四半期末において多額の工事損失引当金を計上しました。また、コンクリート二次製品事業のうち、ポール製品事業では、想定を上回る需要減少の影響を受け、土木製品事業では、RCセグメント大型案件の生産が終了したことにより、売上高及び利益は当初見込みを大きく下回り損失を計上するに至りました。

2. 通期連結業績予想値（2019年4月1日～2020年3月31日）の修正について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 51,000	百万円 1,900	百万円 2,100	百万円 1,400	円 銭 24.48
今回発表予想（B）	48,000	250	600	400	7.10
増減額（B－A）	△3,000	△1,650	△1,500	△1,000	
増減率（％）	△5.9	△86.8	△71.4	△71.4	
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	49,975	2,137	2,400	1,449	25.35

修正の理由

下期では、基礎事業においては関東地区での回復が期待され、ポール製品事業においても需要の変化に対応する生産体制等の構築を進めており、上記事業の大幅な回復を見込んでおります。しかしながら、上期の利益が大幅に減少した状況に加え、土木事業において、当第4四半期と想定しておりました大径RCセグメントの生産開始が、受注が遅れたことにより次年度以降にずれ込む公算が高いことから、通期売上高・利益が当初計画より減少することを想定し、修正いたしました。

（注）上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等はさまざまな要因により異なる可能性があります。

以上